

CANCシリーズ

CAN (Controller Area Network) は、国際規格ISO11898で標準化されたFAオープンネットワークシステムです。CAN open はコントロールネットワークで、CANバスはフィールド〜フィールドエンドネットワークと、FAネットワークの幅広い階層でCANが活躍しています。

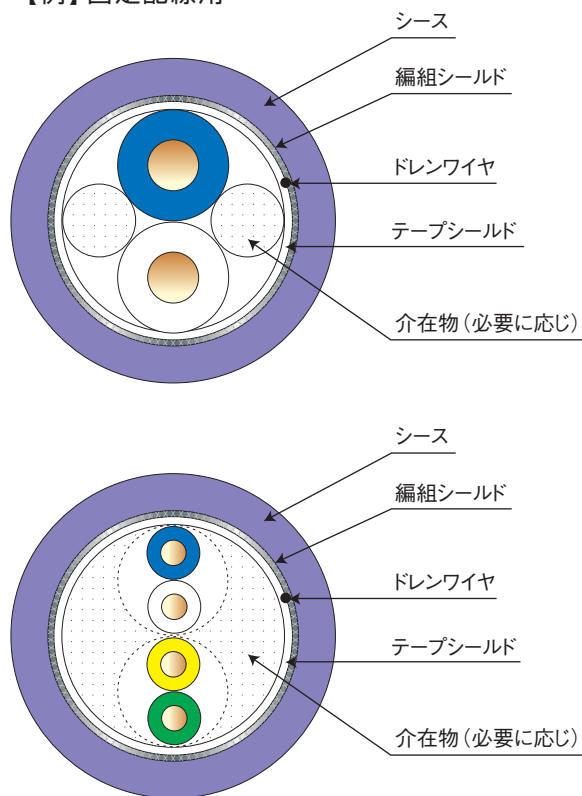
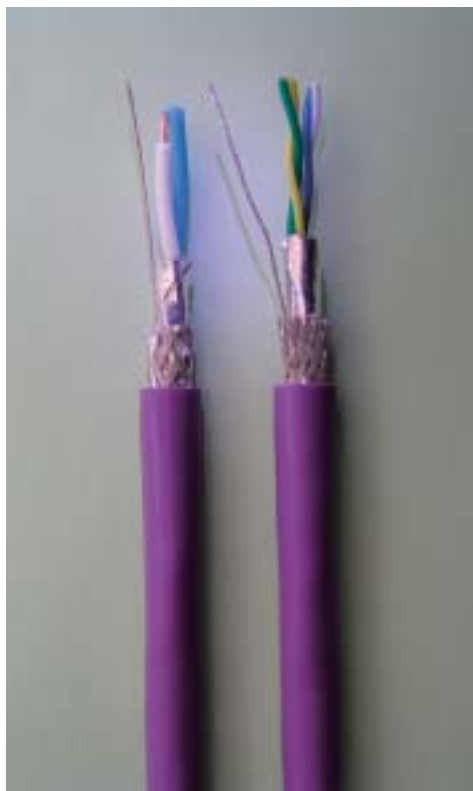
日本電線のCANCシリーズは、CANネットワークの通信用として開発した専用ケーブルです。

■ケーブルの特長

- 固定配線用とケーブルベアなどの配線に適した可動部用をラインナップ。
- 固定配線用は2重シールドの採用により、また可動部用は高密度編組シールドにより、耐ノイズ性に優れています。
- シース（外被）には、柔軟性と耐油・耐熱性能に優れた鉛フリーのビニル混合物を使用しています。シース色は、紫（RAL4001）を標準とします。

■ケーブル断面図

【例】固定配線用



■ケーブルの仕様

用途	固定配線用				可動部用		
型番	CANC-22		CANC-50		CANC-75	CANC-50SF	
導体サイズ	0.22mm ²		0.5mm ²		0.75mm ²	0.5mm ²	
対数	1p	2p	1p	2p	1p	1p	
ケーブル外径 約(mm)	6.0	8.5	8.0	11	9.0	8.0	
概算質量(kg/km)	45	75	70	125	85	70	
特性インピーダンス	120Ω±10% (at 1MHz)						
許容張力(kg)	3.0	6.0	7.9	15.8	10.5	7.0	
最小曲げ半径	敷設時	60mm	85mm	80mm	110mm	90mm	80mm
	固定時	24mm	34mm	32mm	44mm	36mm	32mm

- 可動部用ケーブルCANC-50SFの可動時の最小曲げ半径は80mmとし、P58～59の配線時の注意事項を守ってください。